

浜松市文化振興ビジョンの概要

ビジョン策定の目的

これまでの取り組みの成果と課題や、国の取り組みの方向、環境の変化などを考慮しつつ、これから本市の文化振興施策の方向性を示すとともに、文化芸術にかかる様々な主体が文化振興の担い手として活躍することを目指す。

ビジョンの期間

令和2年度（2020年度）から概ね10年間

基本目標

文化で市民の幸せを創り出す都市

具体的なイメージ

誰もが気軽に多様な文化を楽しむことができる

文化が暮らしの豊かさを高め、都市の活力となっている

市民が地域独自の文化に対して誇りに感じている

基本方針と施策の方向性

基本方針1 次代の文化を市民主体で築きます

- 1 市民の創造的活動の支援
- 2 伝統的、歴史的文化の保存と継承支援
- 3 次代の文化芸術の担い手育成
- 4 文化を支える環境の整備

基本方針2 文化的持つポテンシャルを最大限に生かしたまちづくりを進めます

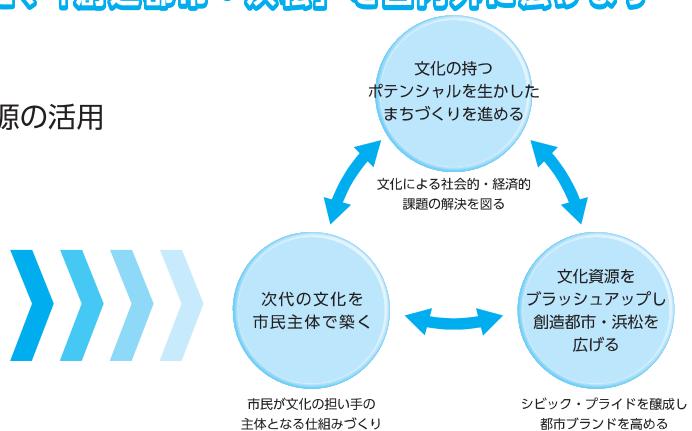
- 1 共生社会の実現
- 2 文化芸術と観光・産業等との連携
- 3 文化とまちづくりとの連携

基本方針3 地域の文化資源を磨き、「創造都市・浜松」を国内外に広げます

- 1 「音楽の都・浜松」の推進
- 2 人材の発掘と育成
- 3 多様な文化の豊かさの発見と文化資源の活用
- 4 国内外の都市との交流・発信

施策展開の考え方と視点

- ・持続可能性を高める循環への意識
- ・継続が生み出す効果への認識
- ・文化芸術分野のマーケティング力強化
- ・生活に密着した文化への着目
- ・地の利を活かす意識



推進体制

- 1 市民、市民団体、企業等
 - ・地域文化の担い手
- 2 浜松市
 - ・文化振興のための環境や基盤の整備
- 3 浜松市文化振興財団・浜松版アーツカウンシル
 - ・文化の鑑賞等の機会の提供や活動支援
- 4 大学等
 - ・人材育成と地域のシンクタンク機能

